

務所を開設しているが
 ①いの町と災害協定は結んでいるのか。
 ②災害時に活動できる重機などは備えているのか。
 ③総合評定値は点数ばかりに重点を置かず、実績貢献度を入れるべきだが。

答 水田土木課長

①災害協定は結んでいない。
 ②施工計画時に機械・オペレーター・地元貢献・体制・拠点などについて協議していく。

答 久松副町長

③総合評定値で確認している。町内での施行実績・貢献度などの条件を公告に入れている自治体はなかったが、今後他の市町村の状況も参考にし、協議する。

問 浜田議員

入札には9社が参加し、

1社が失格・6社が同額で「くじ」の結果「株式会社大藤建設」が落札している。大藤建設は、指名願いが出て1年以内、指名競争入札の指名や工事の実績もない。また、災害時の協力依頼も行っていない。

町内へ本社が移転してきたことは歓迎するが、ものごとには順序があると思う。今後もこのように進めていくのか。

答 久松副町長

今後、法令遵守は第一義であり判例などの研究も必要。

また、引き続き、国・県・近隣市町村の状況など、情報を収集しながら協議を進める。

問 井上(敏)議員

一般競争入札参加資格は、いの町に主たる営業所を置く者であることとなっているため、いの町での工

事実績や社会貢献度がなくても、制度上入札に参加できることから、入札の参加を制限することはできないのではないか。

答 久松副町長

公告している入札参加資格には合致しており、不備はないことから入札参加を制限することはできない。

請願・陳情と意見書

(発議第9号)

「労働者協同組合法(仮称)」の速やかな制定に関する意見書

(発議第10号)

地方財政の充実・強化を求める意見書

(発議第11号)

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書

提出者 池沢 紀子
 賛成者 井上 敏雄
 賛成者 久武 啓士
 賛成者 森 みきお
 賛成者 山岡 勉

【提案理由】(原文)
 意見書本文にもあるように、加齢性難聴は日常生活

を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど、日常生活上の著しい障がいともなっている。このような生活弱者に配慮することこそ政治の役割であり、公的補助制度の創設を求めるもの。

**四国地区町村議会議長会
 19年自治功労表彰状伝達される**

(五十音順)



いの町議会議員
 伊東 尚毅 氏



いの町議会議員
 山岡 勉 氏



いの町議会議員
 土居 豊榮 氏